

地域医療支援病院業務報告要旨

I 概要

病院名	フリガナ	ニホンセキジュウジシャトウキョウトシブオオモリセキジュウジビョウイン
		日本赤十字社東京都支部大森赤十字病院
所在地		東京都大田区中央 4 - 3 0 - 1
管理者氏名		院長 橋口 陽二郎
承認年月日		平成 25年 10月 29日
業務報告書提出日		令和 6年 10月 1日

II 業務報告

対象期間	令和 5 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 3 1 日
------	---------------------------------

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績

承認要件	ア	紹介率 80%以上
紹介率	① / (② - (③ + ④ + ⑤))	91.7 %
※患者数は延べ人数	①紹介患者数	8,069 人
	②初診患者数	15,579 人
	③地方公共団体又は医療機関に所属する救急自動車により搬入された患者の数(初診に限る)	5,420 人
	④休日又は夜間に受診した救急患者の数(初診に限る)	1,361 人
	⑤健康診断を目的とする受診により、治療の必要性を認めて治療を開始した患者の数(初診に限る)	0 人
逆紹介率	⑦ / ② - (③ + ④ + ⑤)	116.7 %
※患者数は延べ人数	⑦逆紹介患者数	10,269 人

2 共同利用の実績

共同診療件数	87 件
高額医療機器共同利用件数	1,702 件
共同利用病床数	344 床
共同利用病床利用率	25.8 %
共同利用施設・設備	病床、図書室、医療連携医控室、会議室、病歴室、研究室、医薬品情報管理室、MRI 2 台、CT2 台、腹部超音波検査機器、頸動脈超音波検査機器、呼吸機能検査機器、心臓超音波検査、ホルター心電図、脳波検査機器、胃透視、注腸透視、上部内視鏡、下部内視鏡、X-P、骨塩定量
登録医療機関数	366

3 救急医療の提供の実績 【（１）又は（２）のどちらかを選択すること】

（１）救急患者数

救急搬送による救急患者数	6,699 （ 5,420 ）
救急搬送以外の救急患者数	2,262 （ 1,361 ）
合計（うち初診患者数）	8,961 （ 6,781 ）

※括弧内は、初診救急患者数

（２）救急医療圏（２次医療圏）人口における救急搬送患者数割合

A:救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数	人
B:救急医療圏（２次医療圏）人口※	人
C:A/B×1000＞2	(少数点第1位まで記入)

※２次医療圏人口に関しては総務省統計局により実施された直近の国勢調査の人口（該当２次医療圏における区市町村人口の総和）を用いること。

（３）救急用又は患者輸送用自動車所持台数

救急用又は患者輸送用自動車	1 台
---------------	-----

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

研修の内容	地域の医療従事者を含めた症例検討会、リソースナース研修会、学術講演会、薬学セミナー	
地域の医療従事者への実施回数		13 回
合計研修者数 ※院外からの延べ参加人数		359 人
研修体制	研修プログラムの有無	有 ・ 無
	研修委員会の設置の有無	有 ・ 無
	研修指導者数	42 人
研修施設	講堂、研究室、図書室、4Fスタッフラウンジ	

5 診療並びに病院の管理運営に関する諸記録の体系的な管理方法

管理責任者	病院長	
管理担当者	医事課長	
診療に関する諸記録の保管場所		総務課、薬剤部、看護部、医事課
病院の管理及び運営に関する諸記録の保管場所	共同利用の実績	医療連携室
	救急医療の提供の実績	医事課
	地域医療従事者向け研修の実績	総務課、医療連携室
	閲覧実績	医事課
	紹介患者に対する関係帳簿	医療連携室

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

閲覧責任者	事務部長		
閲覧担当者	医事課長、総務課長		
閲覧に応じる場所	医療連携室、総務課		
前年度の総閲覧件数			0 件
閲覧者別延べ件数	当該病院に患者を紹介しようとする	医師	0 件
		歯科医師	0 件
	地方公共団体		0 件
	その他		0 件

7 委員会の開催実績

委員会の開催回数	3 回
委員会の概要	■開催日：令和5年7月27日19：00より 内容：当院の現状と今後について病院長より報告 消化器内科部長報告「当科が目指す内視鏡診療について」 呼吸器外科部長報告「当科の低侵襲手術について」 意見交換 ■開催日：令和5年9月7日19：00より 内容：地域医療支援にかかる実績報告 救急科部長より報告「大森赤十字病院2.0」 ■開催日：令和6年3月7日19：00より 内容：地域医療支援にかかる実績報告 緩和ケア内科部長より報告「緩和ケア病棟での緩和ケア：地域との連携に向けて」

8 患者相談の実績

相談を行う場所	相談室・病棟面談室・外来
主たる相談対応者	社会福祉士・精神保健福祉士6名、社会福祉士2名、看護師4名
相談件数	外来入院延べ 49,101 件
相談の概要	1. 経済的問題についての相談援助 2. 療養中の心理的・社会的問題の解決調整 3. 退院援助、社会的復帰の支援 4. 就学就労に関する支援 5. その他必要な支援活動

9 地域医療支援病院に求められるその他の取組 (任意)

(1) 病院の機能に関する第三者による評価

病院の機能に関する第三者による評価の有無		(有) ・ 無
評価を行った機関名、評価を受けた時期	・ 評価を行った機関名、評価を受けた時期 日本医療機関評価機構 機能別版評価項目 3rdG:Ver. 2.0 2020年3月28日付	

注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

(2) 果たしている役割に関する情報発信

果たしている役割に関する情報発信の有無		(有) ・ 無
情報発信の方法、内容等の概要	・ 情報発信の方法、内容等の概要 院内掲示、ホームページ、ブログでの情報発信、 連携医療機関向け広報誌及び病院パンフレットの発行	

(3) 退院調整部門

退院調整部門の有無		(有) ・ 無
退院調整部門の有無概要	入退院支援：MSW看護師と協働・入退院スクリーニング・入退院支援計画書に関する業務・実務において入退院支援看護師および病棟看護師と協働し支援、患者さま相談窓口・脳卒中相談窓口・関係機関への広報・教育支援・地域連携医療機関等の担当者の面談・情報共有・地域主催の連携の会出席	

(4) 地域連携を促進するための取組

地域連携クリティカルパスの策定		(有) ・ 無
策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容 地域連携クリティカルパスを普及させるための取組	「大腸がん連携パス・大田区認知症連携パス」連携保険医療機関との面談・情報共有	

病院名 日本赤十字社東京都支部大森赤十字病院